

笠間市在住のパラクライミング選手がワールドカップ優勝

笠間市在住の大沼 和彦(おおぬま かずひこ)さんが、6月21日・22日にオーストリア、インスブルックで開催された「ワールドカップパラクライミング インスブルック大会」で優勝しました。

大沼さんは3月に開催された国内選考大会で優勝し、2022パラクライミング日本代表に選出。4月に市長を表敬訪問された際には、「パラクライミングを広めることで競技人口を増やし、パラスポーツ競技発展につなげていきたい。ワールドカップもとにかく楽しみたい」と意気込みを話されており、今回、見事世界一に輝きました。

市内ではスケートボードやクライミングをはじめとするアーバンスポーツが盛んです。また、車いすソフトボールチームの応援など、今後も笠間市では令和3年3月に設立された「笠間スポーツコミッション」を中心に、様々なスポーツの振興を推進していきます。



4月に市長を表敬訪問された大沼さん(左)

◆大沼 和彦(おおぬま かずひこ)選手／35歳 出場クラス:AU-1クラス
(過去の主な競技結果)

- ・パラクライミング日本選手権2019 1位
- ・パラクライミング世界選手権大会2019 12位
- ・2020ジャパンシリーズ第1戦 1位
- ・パラクライミング日本選手権2020(2020ジャパンシリーズ第2戦) 1位
- ・2021ジャパンシリーズ第1戦 1位
- ・パラクライミング日本選手権2021(2021ジャパンシリーズ第2戦) 1位

(今回の大会の様子)

決勝の競技 <https://youtu.be/xf2iUxx0PuY?t=10756>

表彰式 <https://youtu.be/xf2iUxx0PuY?t=16339>

この件に関するお問い合わせ

笠間市教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興室(担当:橋本)

電話番号:0296-77-1101(内線392) ファックス番号:0296-71-3220

e-mail: sports@city.kasama.lg.jp